

学生支援プログラム

「小論・文章の書き方講座」 参加者募集

“小論の神様”が伝える

人の心を動かす文章の書き方とは？

- 講師： 多摩大学 経営情報学部教授 樋口裕一先生
- 日時： 2012年 1月11日（水） 16：20～17：50
- 場所： レクチャー Cホール
- 講演内容：小論文・文章の書き方について

文章によって自分の主張や自分自身を相手に伝える“コツ”を知っていますか？

どのように書き、表現すれば相手に上手く伝え、アピールすることができるのでしょうか？

学生課では、『ホンモノの文章力』・『やさしい文章術』など多くの著書を出している多摩大学の

樋口裕一先生をお招きして、「小論文・文章の書き方」について講演していただきます。

- 定員： 70名程度（先着順） ■ 参加料： 無料
- 参加方法： 1または2のいずれかで申し込み
 1. メールで申し込み
送信内容・・・
 1. タイトルに「書き方講座」
 2. 学籍番号
 3. 氏名

 E-mail : gakusei@tamabi.ac.jp

2. 学生課窓口（本部棟1F）で申し込み

樋口 裕一先生プロフィール

1951年、大分県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。立教大学大学院博士後期課程満期退学。京都産業大学客員教授（専任タイプ）を経て、現職。

翻訳家でもあるが、小論文指導の“神様”としての名声を得ており、数々の小論文の著作や進学塾での指導にもあたっている。

『頭がいい人、悪い人の話し方』（PHP新書。250万部を越すベストセラーになった）など、2008年4月現在で70冊以上の一般書を出し、数冊が韓国語、中国語にも翻訳されているため、「作家」と呼ばれることも多い。

大学受験のための小論文参考書や小中学生向けの作文・小論文の指導書も100冊近く書き、全国で文章指導を展開しているため、「小論文指導者」「作文指導者」として知られている。